

レジメン名	濾胞性リンパ腫G-B療法 2-6クール													
略名	G-B(2-6)			1クールの日数				28 日						
適応病名	濾胞性リンパ腫			予定クール回数				5 回						
薬品名	1日投与量	計算投与量	投与方法	投与時間	day 1	day 2	day 3	day ...	day 8	day ...	day 15	day ...	day 28	実投与量
生理食塩液	50 mL	50 mL	div	keep	↑	↑								
デキサート	16.5 mg	16.5 mg	div	30分	↑									
生理食塩液	100 mL	100 mL		※ <sup>1</sup>										
アセトアミノフェン	400 mg	400 mg	経口	※ <sup>1</sup>	↑									
レスタミン	30 mg	30 mg	経口	※ <sup>1</sup>	↑									
ガザイバ	1000 mg	1000 mg	div	※ <sup>2</sup>	↓									
生理食塩液	210 mL	210 mL												

## ガザイバ投与後30分間経過観察

グラニセトロン	3mg/100mL	3mg/100mL	div	30分	↑	↑							
デキサート	6.6 mg	6.6 mg	div										

## ベンダムスチン60分投与の場合

ベンダムスチン	90 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg	div	60分	↓	↓								
生理食塩液	250-投与量mL	250 mL												250 mL

## ベンダムスチン10分投与の場合

ベンダムスチン	90 mg/m <sup>2</sup>	#REF! mg	div	10分	↓	↓								
生理食塩液	50 mL	50 mL												

※<sup>1</sup>ステロイドはガザイバ投与1時間前まで、抗ヒスタミン薬と解熱鎮痛剤はガザイバ投与30～60分前までに投与すること

※<sup>2</sup>初回投与:50mg/時で開始し、30分毎に50mg/時ずつ、最大400mg/時まであげることができる

2回目以降:前回の投与でG2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合、100mg/時で開始し、30分毎に100mg/時ずつ、最大400mg/時まで上げることができる

【投与時間短縮法】第1サイクルの投与でGrade 3以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は、

2サイクル目から最初 の30分は100mg/時で開始し、その後最大 900mg/時まで上げることができる。